

平成 26 年度 事業報告

平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 27 年 3 月 31 日

1、事業実施の報告

設立から 9 年が経過し、10 周年の節目を迎えようとしています。多くの方々に支えられながら、ここまで活動を続けることができましたこと、大変ありがたく思っています。

昨年、読売新聞の全国版に取り上げられたことをきっかけに、NHK 日本テレビ、フジテレビ、BS-TBS、関西テレビなど多くのメディアからの取材を受け、だいじょうぶの活動が度々ニュースで放映されました。その結果、私たちの活動を多くの方に知っていただくことができ、全国各地から沢山のご寄付をいただくことができました。多くの方の支えに、「私たちの活動が認められた」と大変うれしく思うと同時に、皆様からのご期待の大きさに身が引き締まる思いでいます。加えて、住友生命「未来を強くする子育てプロジェクト」に応募し、「ひだまり」の取り組みが、未来大賞・厚生労働大臣賞という大きな賞を受賞することができました。私たちの活動が社会的に一定の評価を受け、これまでの苦勞が報われる思いです。

社会的には、数年前まで「日本に貧困問題はない」という立場をとっていた政府が、相対的貧困率を発表。その後相次いで、子どもの貧困対策推進法、子どもの貧困対策大綱、生活困窮者自立支援法を制定するなどして、子どもの貧困問題への取り組みを開始しました。法制化自体は評価すべきですが、給付型の奨学金制度が見送られたことなど、いくつかの課題も残されています。ですが、子ども虐待、子どもの貧困の問題が社会的に注目を集め始めたと言えると思います。

「ひだまり」に関しては、栃木県の施策にも影響を与えました。県の施策として「ひだまり」をモデルとした「支援が必要な子どもたちの居場所」が那須塩原市、宇都宮市、小山市の 3 か所に広げられ、それぞれ子ども支援に実績のある NPO が運営を担っています。日光市の子どもたちだけでなく、まだ一部ですが県内各所の子どもたちに支援の手が届くようになったこと、大変うれしく思っています。

足元を振り返りますと、4 月には 2 番目となる居場所「高德ひだまり」を開所しました。Your Place ひだまりと違い就学前の子どもたちが多く利用することに戸惑いながらも、なんとか活動を続けてきました。また、必要にかられやむなくという形ですが、これまでやってこなかった 18 歳以上の若者の下宿のような役割も担いました。この経験は、子どもの成長段階を見通したとき、高校卒業後、自立援助ホーム卒業後の支援について考えさせられる出来事でした。

2、事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

虐待防止・発見のための相談事業

事業内容	日時	実施場所	回数	支出額
24 時間対応の相談窓口を開設し、電話や面談による相談事業を実施する。	毎日	・日光市家庭児童相談室 ・子どもと親の相談室	随時	8,725,095
	日光市家庭児童相談室（子どもと親の相談室） 日光市が設置する家庭児童相談室の相談員 2 人分相当業務の委託を受け、3 人の職員を配置し、電話・来所・訪問による相談対応に従事、援助方針会議への参加等行った。			

<p>24 時間対応の相談窓口を開設し、電話や面談による相談事業を実施する。</p>	<p>家庭児童相談室を市とNPOが運営することで、ケース情報が共有され、相談から支援へのつながりがスムーズとなり、支援状況のフィードバックも容易となっている。</p> <p>市の相談室とだいちょうぶの相談室の線引きを明確にするため「子どもと親の相談室」を別に設置、独自の相談員を配置し、相談対応を行った。</p> <p>&lt; 家庭児童相談室に関わる主な会議等 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相談室援助方針会議 毎週 1 回</li> <li>・ 要保護児童対策地域協議会（実務者会議） 月 1 回</li> <li>・ その他、関係機関との個別ケース検討会議出席 随時 （児童相談所、市健康課、市内小中学校・保育園、医療機関、等）</li> </ul> <p>土日休日・時間外等相談対応（自主の相談対応含む）</p> <p>子どもと親の相談室又は転送電話にて対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電話相談 838 回(前年 831 回)</li> <li>・ 来所相談 2 回(前年 12 回)</li> <li>・ 訪問相談 43 回(前年 19 回)</li> </ul> <p style="text-align: right; border: 1px solid black;">合計 883 回(前年 862 回)</p>	
--	--	--

虐待されている子どもの保護に関する事業

事業内容	日時	実施場所	件数	支出額
<p>ショートステイ事業の実施</p>	<p>・ 7 / 8 ~ 9 ・ 2 / 18 ~ 3 / 13</p>	<p>Your Place ひだまり</p>	<p>2 件 ( 3 人 )</p>	<p style="text-align: center;">0</p> <p>ひだまりで支出</p>
	<p>実 施 内 容</p>			
	<p>平成 26 年度当初、県からの指導により、国の補助を受けてのショートステイの委託先が児童養護施設となり、だいちょうぶがショートステイの委託を受けることは無くなった。必要性に応じて自主事業として対応している。今年度は 2 件受け入れ、両方とも Your Place ひだまりでの対応となった。1 件は父の DV から一時避難させた若い母子のケースで 1 泊の受け入れ、もう 1 件は 19 才の男子で家に居場所がない子のケースで自立援助ホーム入所までのつながりとして 24 日間受け入れた。</p>			

虐待防止のための啓発事業

事業内容	実施内容	支出額
<p>児童虐待をテーマとした講演会や研修会の企画と運営、講師派遣、等</p>	<p>子育て応援セミナー（日光市委託事業） 10 / 11 ・ 28 家庭児童相談室 2F 会議室にて 講師：畠山 由美 / 永島 智美</p>	<p style="text-align: center;">173,191</p>

子ども支援者勉強会「発達障害と虐待後遺症の特徴とその対応」

3/12・18 生きがいセンターふれあいホールにて

講師：佐藤 俊夫 氏（とちぎリハセン相談部長）



#### 講師派遣

メディア等で「子どもの貧困」がクローズアップされたことで、例年よりも依頼が増えている。講演会では、子どもの生活実態を紹介すると、「えっ、これが日本の話なの？」との反応が返ってくる。課題の渦中にある子どもの生活実態を、身近にあるものとしてもっと周知していかなければいけないと感じている。

- ・4月21日 獨協大学附属看護学校
- ・5月16日 更生保護女性会講演会
- ・5月22日 真岡市要保護児童対策地域協議会研修
- ...他、計29回

#### 子ども虐待防止ネットワークとちぎ

団体として参画する「子ども虐待防止ネットワークとちぎ」の一員として、県域を対象としたイベント「子育て支援 県民のつどい」を企画、実施した。

- ・11月16日「子育て支援 県民の集い」開催
- 場所：オリオンスクエア（宇都宮） 6人で従事



児童虐待をテーマとした講演会や研修会の企画と運営、講師派遣、等

<p>児童虐待をテーマとした講演会や研修会の企画と運営、講師派遣、等</p>	<p>視察・実習生受入れ・・・計 16 回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6 月 13 日 獨協大学付属看護学校実習生受け入れ</li> <li>・ 7 月 30 日 済生会乳児院職員視察受け入れ</li> <li>・ 11 月 4 日 宇都宮共和大学講師、学生視察受け入れ</li> <li>...他</li> </ul> <p>新聞・テレビ取材・・・計 28 回</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下野新聞 計 4 回</li> <li>・ NHK 計 11 回</li> <li>・ フジテレビ 計 2 回</li> <li>・ 日本テレビ 計 4 回</li> <li>・ BS - TBS 計 2 回</li> <li>・ 他に、関西テレビ、読売新聞、公明新聞、毎日新聞、日本教育新聞</li> </ul> <p>○テレビ・ラジオ放送</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8 / 5 日本テレビニュースエブリー「子どもの貧困 日本の現実」</li> <li>・ 8 / 29 フジテレビスーパーニュース 「子どもの貧困 光の当たらぬ SOS」</li> <li>・ 8 / 31 BS - TBS「子どもの貧困特集 未来ビジョン」  島山理事長生出演（コメンテーター）</li> <li>・ 9 / 14 NHKおはよう日本「生活支援で子どもの貧困対策」</li> <li>・ 10 / 31 NHK</li> <li>・ 11 / 1 栃木放送 島山理事長出演</li> <li>・ 3 / 11 RadioBerry「子育て情報！かるがもトーク  要支援児童の放課後の居場所づくり」</li> </ul>	
--	--	--



児童虐待防止に関する研究事業及び政策提言

事業名	実施内容	支出額
<p>虐待してしまう親向けの回復プログラムの開発・実施</p>	<p>MY TREEペアレンツ・プログラム</p> <p>平成 24 年の初開催から 3 回目のプログラム実施。今年度は、参加者が少なかったうえ、頻繁に欠席する者がいて参加者が固定しなかったことで、参加者の個性がグループ運営に強く影響を及ぼし、反省点の残るプログラムとなった。適正人数の大切さを痛感した。</p> <p>これまで母親向けのプログラムしか実施してこなかったが、父親向けプログラムの実施ニーズが上がっていることと、現在いる 3 人のファシリテーターの誰かが欠けてもプログラムの実施ができなくなってしまうこととあり、男性 1 人、女性 1 人の計 2 人のファシリテーターを新たに育成する必要性を感じている。</p>	<p>935,427</p>

<p>虐待してしまう 親向けの回復プ ログラムの開 発・実施</p>	<p>...MY TREE アレンツ・プログラムの続き</p> <p>・6月26日～1月22日（全13回+3回の中間面接と同窓会） 場所：とちぎ福祉プラザ（宇都宮） 参加者5人/従事者3人</p> <p>&lt; 関連研修 &gt;</p> <p>・7/27 コメント返し研修（埼玉） 3人 ・2/6~8 全体スーパービジョン（大阪） 3人 ・2/22 コメント返し研修（埼玉） 2人</p>	
--	--	--

子どもが健全に育つ環境づくりを支援する事業

事業内容	日 時	実 施 場 所	回 数	支 出 額
<p>養育困難家庭 への訪問支援</p>	<p>毎日</p>	<p>・ケースのご家庭等 ・Your Place&amp;高德ひだまり</p>	<p>随時</p>	<p>育児支援 1,857,085</p>
	<p>事 業 実 施 内 容</p>			
	<p>母親や子どもに寄り添い、支援事業を行う 未就学児童の託児と母子の通院等の同行支援が中心。学校への送り出しや送迎も増えてきている。家庭内に入る掃除や家事支援は少ないが、ニーズは高いものの他人を家に入れることへの抵抗感があるためか実績が伸びない。 （※未就学児童のひだまり利用はこちらの託児で集計している）</p> <p>支援件数 533回 （内、委託 476回） 昨年と比較すると1割増、内訳の傾向は変わらず</p> <p>支援内訳 家事援助（4回） 育児支援（託児等）（289回） 同行支援（199回） 訪問面接指導（5回） その他（36回）</p>			
事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	支 出 額
<p>支援の必要な子どもと母子の居場所事業</p>	<p>・月～土 ・水～月</p>	<p>・Your Place ひだまり ・高德ひだまり</p>	<p>・6人 ・5人</p>	<p>12,753,428</p>
	<p>事 業 実 施 内 容</p>			
	<p>就学児童の実績で、26世帯、38人を対象に、延べ1,369人（25世帯、37人、延べ1,254人が委託ケース）が居場所を利用、欠けている養育を補った。（未就学児童は委託の分類から育児支援事業にカウントされている。）昨年度と比べて利用対象者数が1.7倍に増えているが、相談事業でのケース掘り起しが進んだためと思われる</p>			

支援の必要な子どもと母子の居場所事業	<p>...居場所事業の続き</p> <p>る。ケースごとに家庭状況を精査し、居場所利用頻度を設定することにより、居場所の適正人数を守れるよう調整を行っている。1対1に近い対応を実現している。</p> <p>また、3月からとちぎユースサポーターズネットワークの協力で、インターン生を1人受け入れた。ひだまりに学生を中心としたお兄さん・お姉さんボランティアをつなぎ、身近なロールモデルとなってもらい子どもの成長を促すことが目的。</p> <p>学習支援</p> <p>Your Place と高徳の両所で毎週土曜日を中心に実施。地元の学習塾「S &amp; S セミナー」から協力の申し出があり、協力体制をとりながらの取り組みが進んでいる。今年度も、学習支援を受けた子2人が県立高校に無事進学できている。</p> <p>&lt;ひだまりイベント&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4/4 八幡山公園（宇都宮）お花見</li> <li>・4/26 高徳ひだまり開所式</li> <li>・7/23 丸山公園プール</li> <li>・7/30 アフリカンダンス体験（日光市公共施設振興公社事業）</li> <li>・8/7 丸山公園プール</li> <li>・8/20 だいや川公園でBBQ</li> <li>・10/18 中央公民館人形劇観劇</li> <li>・12/27 ひだまりクリスマス会</li> <li>・1/11 うりずん主催みんなで楽しみ会</li> <li>・3/27 わくわく音楽体験教室（日光市公共施設振興公社事業）</li> </ul>			
	 			
事業内容	日 時	実 施 場 所	件 数	金 額
社会的自立を目指す母子のステップハウス事業	7/16～11/18	高徳ひだまり	1件	7,362
	事業実施内容			
<p>16歳で子どもを授かった若い夫婦を、自立に向けた生活訓練と、アパート暮らしや自動車免許取得に向けて貯金をしてもらうために受け入れた。子は保護され、若い夫婦だけの入居というイレギュラーな形となった。11月には市内に家を借り、卒業していった。</p> <p>中央競馬馬主(うまぬし)社会福祉財団から助成を受け、ユニットバスを整備、入居者が入浴のためにわざわざ1階に降りなくても済むようになった。</p>				

その他の動き

事業内容	実施内容
<p>総会、理事会の開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会 5月24日 第9回通常総会</li> <li>・理事会 5月24日 第1回理事会</li> <li>12月11日 第2回理事会</li> </ul>
<p>通信の発行</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月10日 「だいじょうぶ通信16号」</li> <li>・1月15日 「だいじょうぶ通信号外」</li> <li>・3月25日 「だいじょうぶ通信17号」</li> </ul>
<p>講演会、研修への参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月24~25日 非暴力トレーニング研修(パーティ) 1人</li> <li>・9月13~15日 J a s P C A N世界大会in名古屋 3人</li> <li>・11月8日 日光市DV・児童虐待防止講演会 5人</li> <li>・1月31日 あるべき支援を考える自閉症セミナー 2人</li> </ul>
<p>他団体との交流</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの虐待防止ネットワークとちぎ加盟</li> <li>・11月1日 とちぎ県民協働フェスタブース出展</li> <li>・11月8~9日 第2回チャリティーウォーク56.7 参加とお手伝い</li> <li>・1月24日 サバイバルネットライフ映画「トーク・バック」上映会参加</li> <li>・3月22日 青少年の自立を支える会コンサート参加</li> </ul>
<p>各種委員会等への参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日光市地域福祉計画策定委員会委員 市委員1人、今市地区委員1人</li> <li>・日光市協働のまちづくり推進行動計画策定委員会委員1人</li> <li>・共同募金会歳末たすけあい助成(日光市域)審査委員1人</li> <li>・栃木県社会教育委員1人</li> </ul>
<p>⑥ 資金集め</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月10日 寄付ハイク in とちぎ参加 16人</li> <li>・11月3日 トレイルラン2014in 宇都宮にランナーの応援 3人</li> </ul>
<p>物資の提供</p>	<p>パザー用、育児支援家庭、母子の居場所「ひだまり」宛てに食品や日用品などの生活物資を寄贈いただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人有志の皆様</li> <li>・団体：フードバンク宇都宮(とちぎボランティアネットワーク)</li> </ul> <p>フードバンク日光 / ぱん工房薫風堂 古河電気工業株式会社銅箔事業部 カーブスショッピングプラザ日光 高德寺 / 国際ソロプチミスト宇都宮 いのちの電話 / ワーカーズコープ...他</p>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月17日 国際ソロプチミスト宇都宮表彰式</li> <li>・2月23日 住友生命「未来を強くする子育てプロジェクト」表彰式</li> </ul>



(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	支出
「だいじょうぶ」グッズやその他の物品の販売事業	バザーなどの企画・運営	バザー（今年度より有志実行委員会にて実施） ・あかね祭り 9月28日 ・シルバー祭り 3月14~15日	0